

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	69	・入居期間の長期化により、徐々に落ちていくADLに対して事故をいかにして減らすか。 ・下肢筋力低下による転倒事故が増えてきた。	・事故ゼロが望ましいが…。可能な限り事故を無くす。 ・危険予知に基づき事故防止の取り組みを適切に行う。	・事故に繋がる情報をリアルタイムで共有する ・リスクマネジメント関係の研修に参加する。 ・毎日、午前、午後と下肢筋力アップ体操を行う。	12ヶ月
2	2	月に一度は認知症カフェに参加し又、知らせがあれば町内行事に参加はしているが、地域交流がまだまだ広がっているとは言えない。	利用者が地域と繋がりがりながら暮らしていける様に取り組んでいく。	地域で行われている防災訓練、町内会の運動会等に参加する。 施設での行事に参加を呼び掛ける(ポステイング等)他町内行事に積極的に参加する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。